

2011 ジャパンパラリンピックアルペンスキー競技大会と IPCAS 登録について

平成 23 年 2 月 日～ 日に開催予定の 2011 ジャパンパラリンピックアルペンスキー競技大会は IPCAS（国際パラリンピック委員会アルペンスキー部）公認の大会になるべく、昨年同様の申請中です。申請が受理され国際公認大会となった場合は、視覚・身体障害のパラリンピック該当クラスの選手に対し、IPCAS ポイントが取得できる大会となります。

IPCAS ポイント取得希望選手は、IPCAS 登録が必要になります。IPCAS 登録は S A J D 登録と別に登録料がかかります。登録料は 10 月 1 日までに申請する選手は 50 ユーロですが、それを過ぎると倍（100 ユーロ）になります。9 月末日には日本から申請および送金いたしますので、**10 月 1 日までの登録を希望する方は SAJD へ SAJD 登録と同時に申請し、IPCAS 登録料 9,000 円を加算して入金してください。**なお、大会公認の正式決定は 10 月下旬になる予定です。また、期日を過ぎても 18,000 円にて登録することは可能です。

IPCAS ポイントはワールドカップやパラリンピックの参加資格の基準となるポイントですが、今回のジャパンパラリンピックは昨年同様の「コンチネンタルカップ」と呼ばれるランクの大会になるように申請する予定です。コンチネンタルカップでは最小で 25 ポイントのペナルティポイントがつきます。ポイントが少ないランキング上位の選手が多数出場した場合でも 1 位に 25 ポイントがつくこととなります。さらに 1 種目に対して 1 レースしか完走がない場合は取得ポイントに 1.44 が乗じられます。（これは S A J D ポイントと同様です。）

身体クラスの選手には国際のポイントが取れるチャンスであり、将来のワールドカップやパラリンピック出場に向けて指標となる大会になると思いますが、登録料がかかることやその他の要件も加味して自己判断のうえ登録するかどうかを決定してください。**なお、今回の 2011 ジャパンパラリンピックアルペンスキー競技大会の参加基準は IPCAS 登録の有無とは関係なく、検討し 10 月ごろ決定する予定です。その場合は IPCAS 登録をしていない選手でも、SAJD 登録をして参加基準を満たしていれば出場でき、SAJD ポイントは取得できます。**また、I D ・ D クラスの選手も例年通りの参加資格・基準とする予定です。

以上、選手のみなさんのご理解を頂きたくよろしく申し上げます。

IPCAS 登録希望の選手は

- ・ SAJD 競技者登録申請書の所定欄に○をして、すでにコード番号を持っている選手はその番号をお書き下さい。
- ・ 視覚障害選手については、ガイド選手の登録費用および承諾書も必要となります。ガイドが未決定の選手のガイド承諾書は出場する IPCAS 公認大会前までに提出してください。

この件に関する問い合わせ先

(特)日本障害者スキー連盟 事務局 大淵 好幸

事務局(月・水・金)

Tel 03-3554-3810

Fax 03-5995-4500

E-Mail:ofuchi.yoshiyuki@sajd.com